

図 11-1

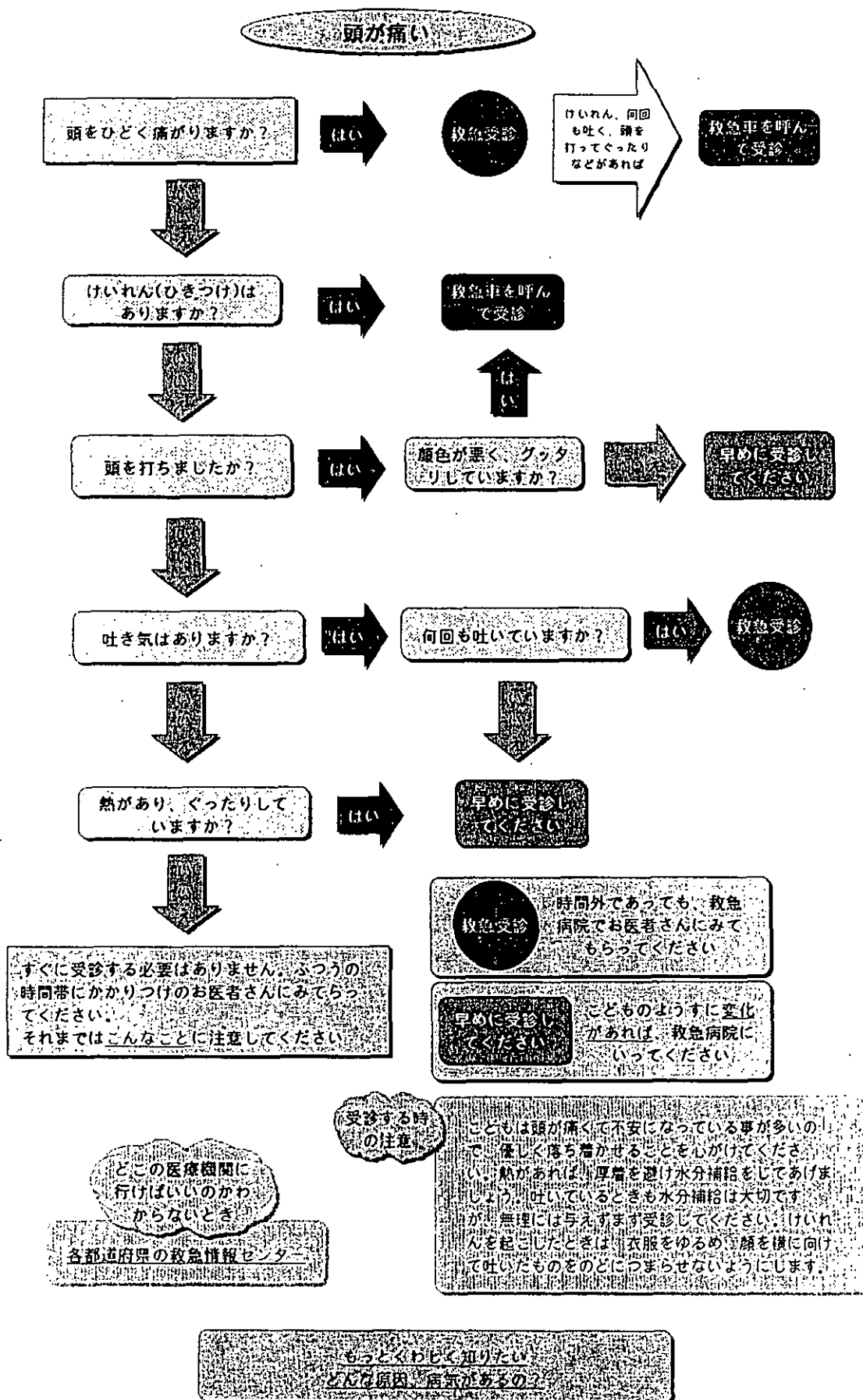
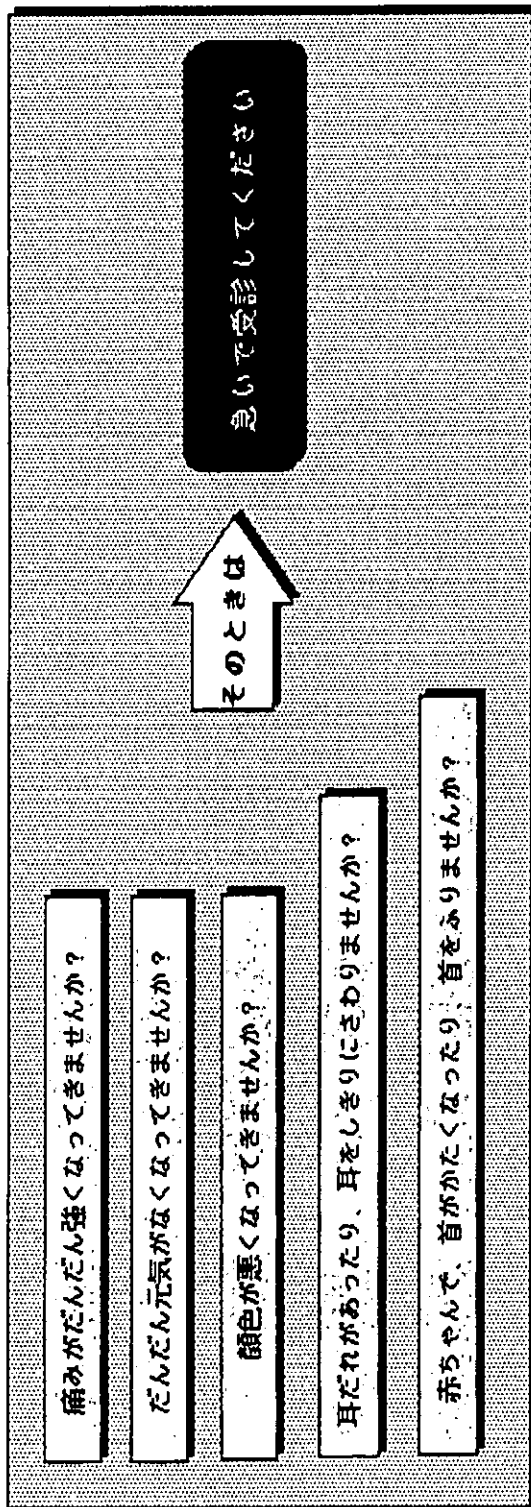


図 11-2

家庭での注意と受診の

タイミング



お子様が頭が痛いというのは、比較的元気で食欲があり、水分もとれるようであれば、しばらく様子を見ても大丈夫です。安静にして、優しくはげましてあげてください。でも頭痛がつづく場合は、ふつうの時間帯にかかりつけのお医者さんにみてもらうようにしましょう。

もっとくわしく知りたい
どんな原因、病気があるの？

図12 けいれん

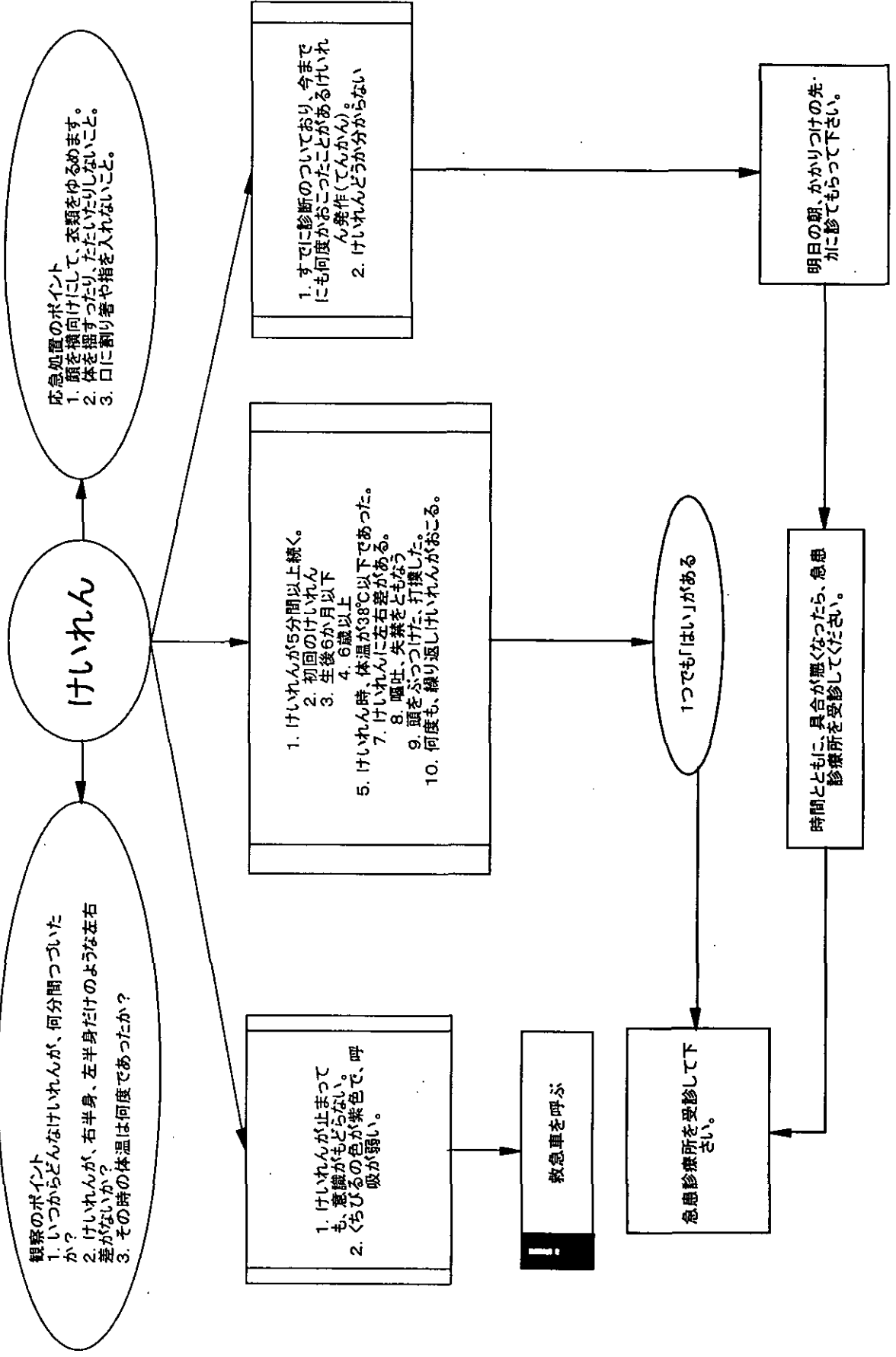


図13 腹痛

問い合わせ

電話相談

腹痛

注意
普段と違う便があったら
必ず持参すること

1. 血便
2. おまた(陰嚢、股のつけね)を痛がる
3. おなかをかぶついたり、打った後の腹痛
4. おなかがかがパンパンにふくらんでいる
5. 不機嫌
6. コーヒー様の嘔吐
7. さわると嫌がる
8. 吐き止まない
9. だんだんとひどくなる
10. がまんできない痛み
11. 発熱がある

1つでも「はい」がある

急患診療所を受診して下さい。

時間とともに、具合が悪くなったら、急患診療所を受診して下さい。

1. 痛くなったり、治まったりする。
2. 嘔吐、下痢、腹痛が流行中
3. 数日便が出ていない。
4. おへそその周りを痛がる
5. うんちをしたら痛みがやわらいだ。
6. がまんできる程度の、軽い痛み

明日の朝、かかりつけの先生に診てもらってください。

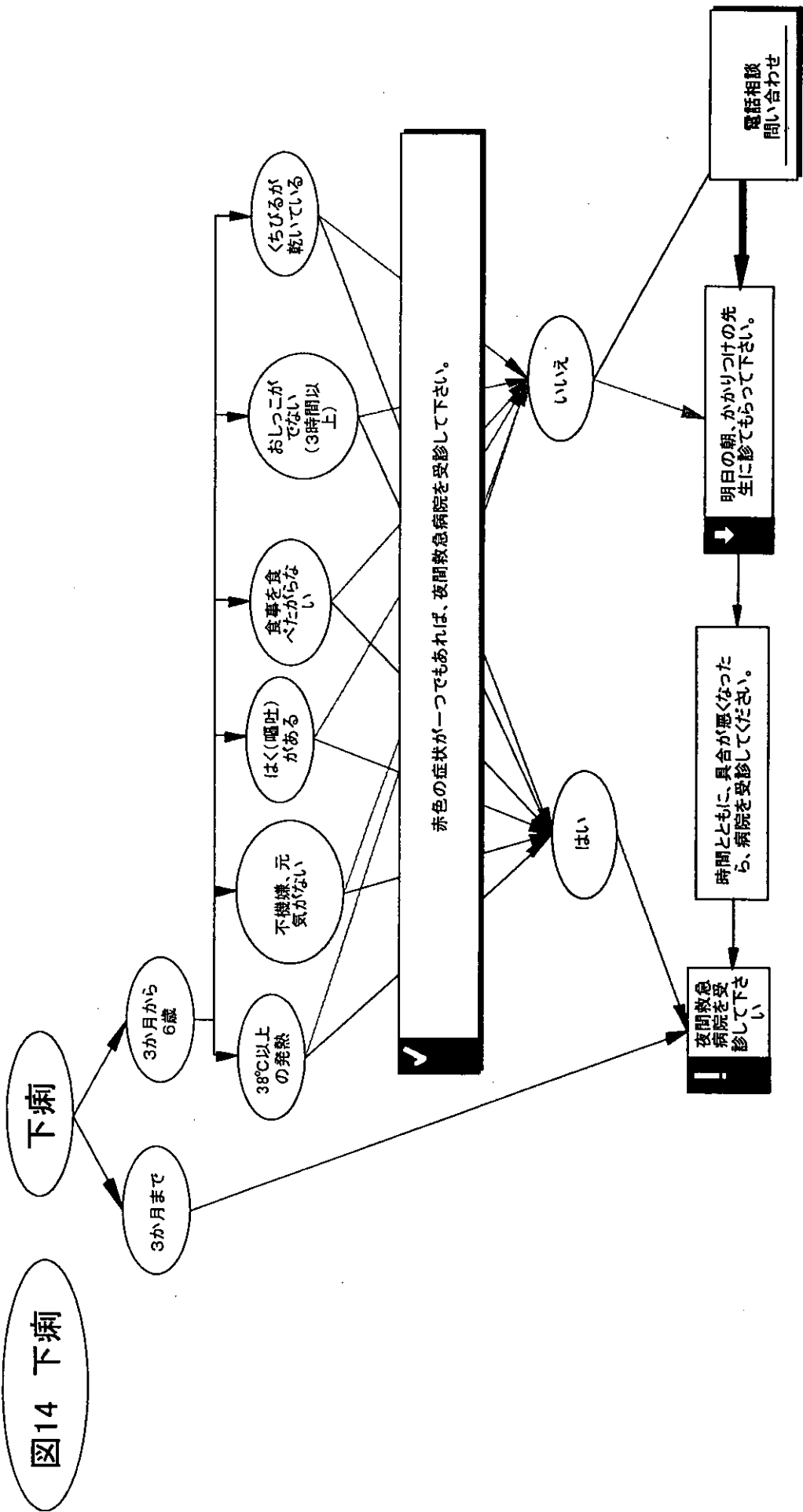


図14 下痢

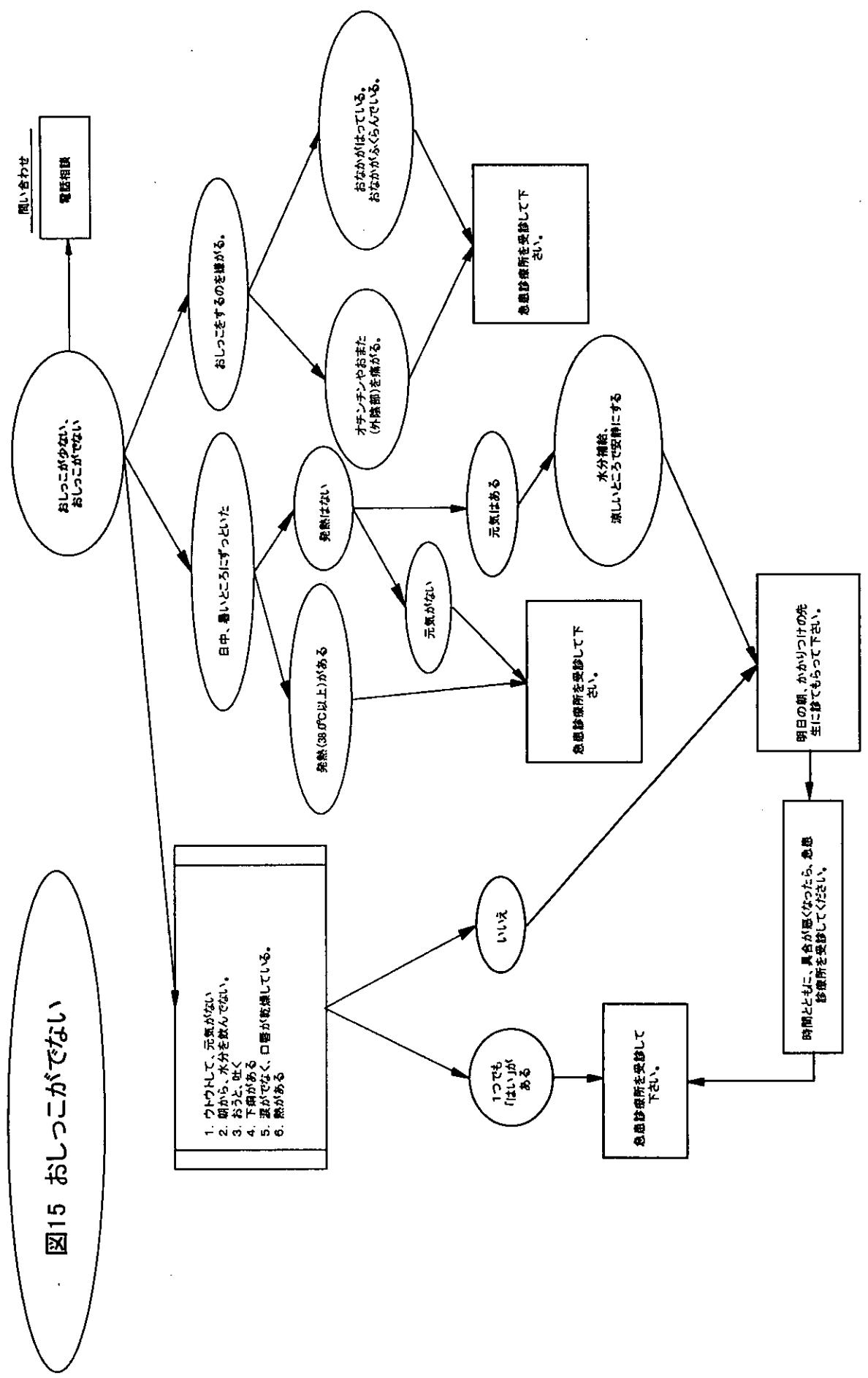
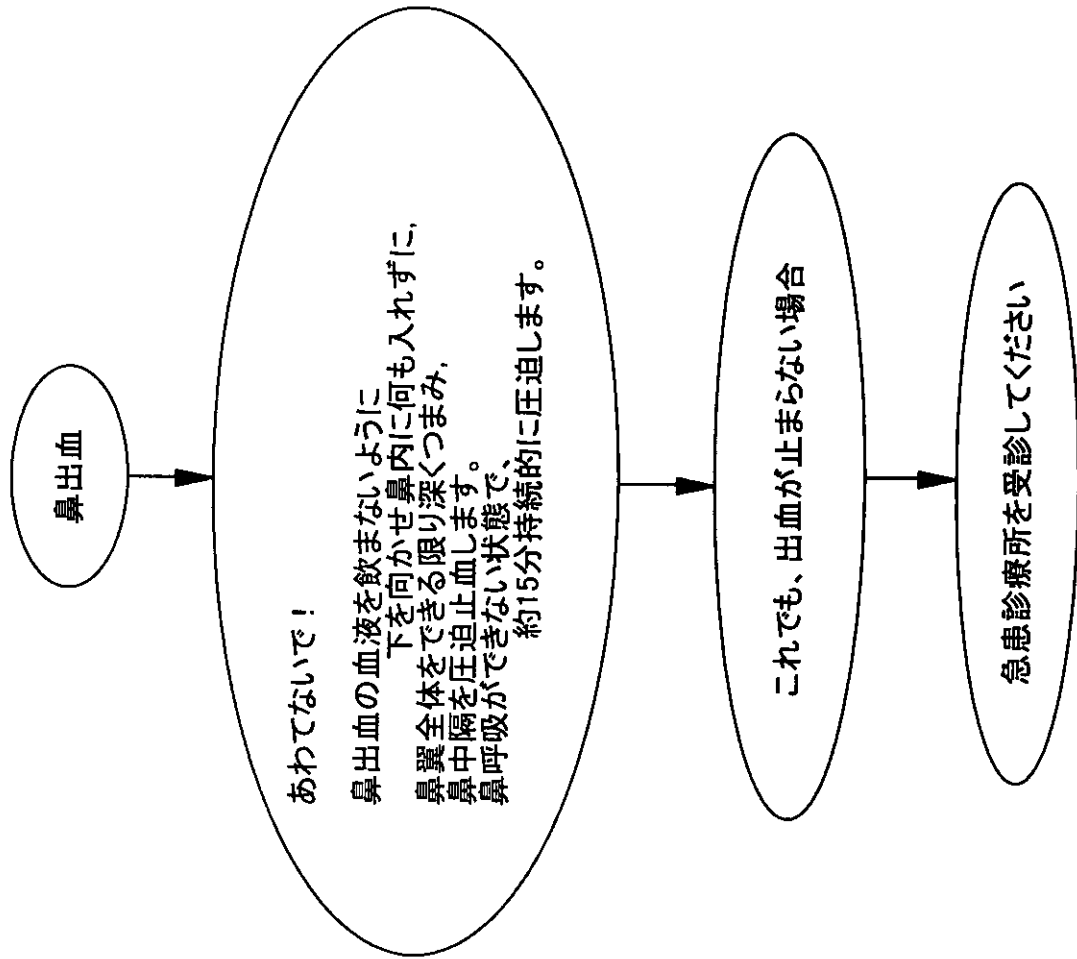


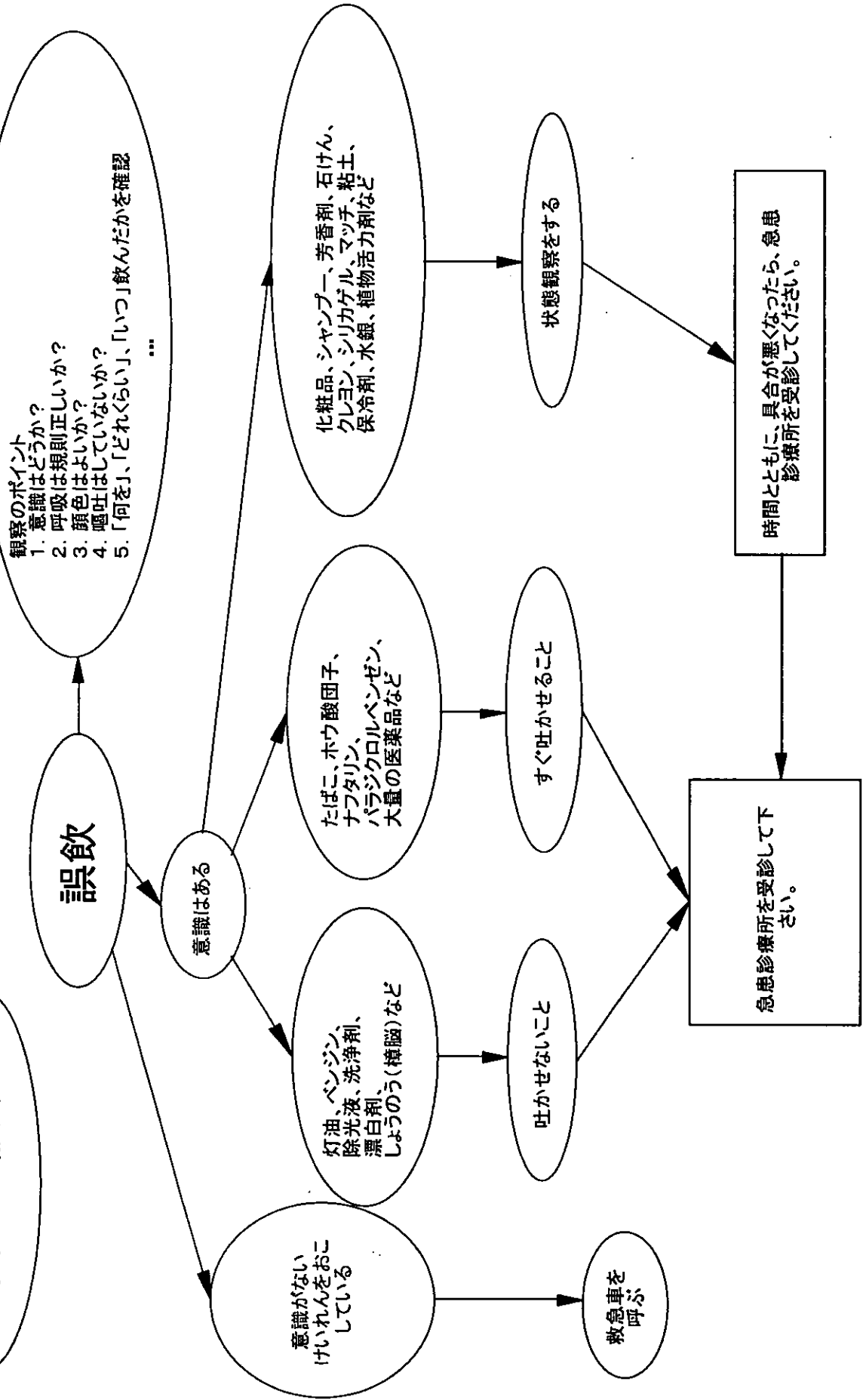
図16 鼻血



鼻出血の際の注意点

1. 上を向いて寝る姿勢、出血が咽・喉頭へ流れ落ちて、咳を引き起こしたり、血液を嚥下してしまい止血後の嘔気の原因になります。
2. 首の後ろを叩くことは、根拠のないことです。
3. 鼻内にティッシュペーパーなどを挿入することは、鼻粘膜の損傷、びらんをきたしたり、手一種ペーパーを取り出す時に、固まった血液のカサブタをはがすことになり、再度出血する可能性が高くなります。

図17 誤飲



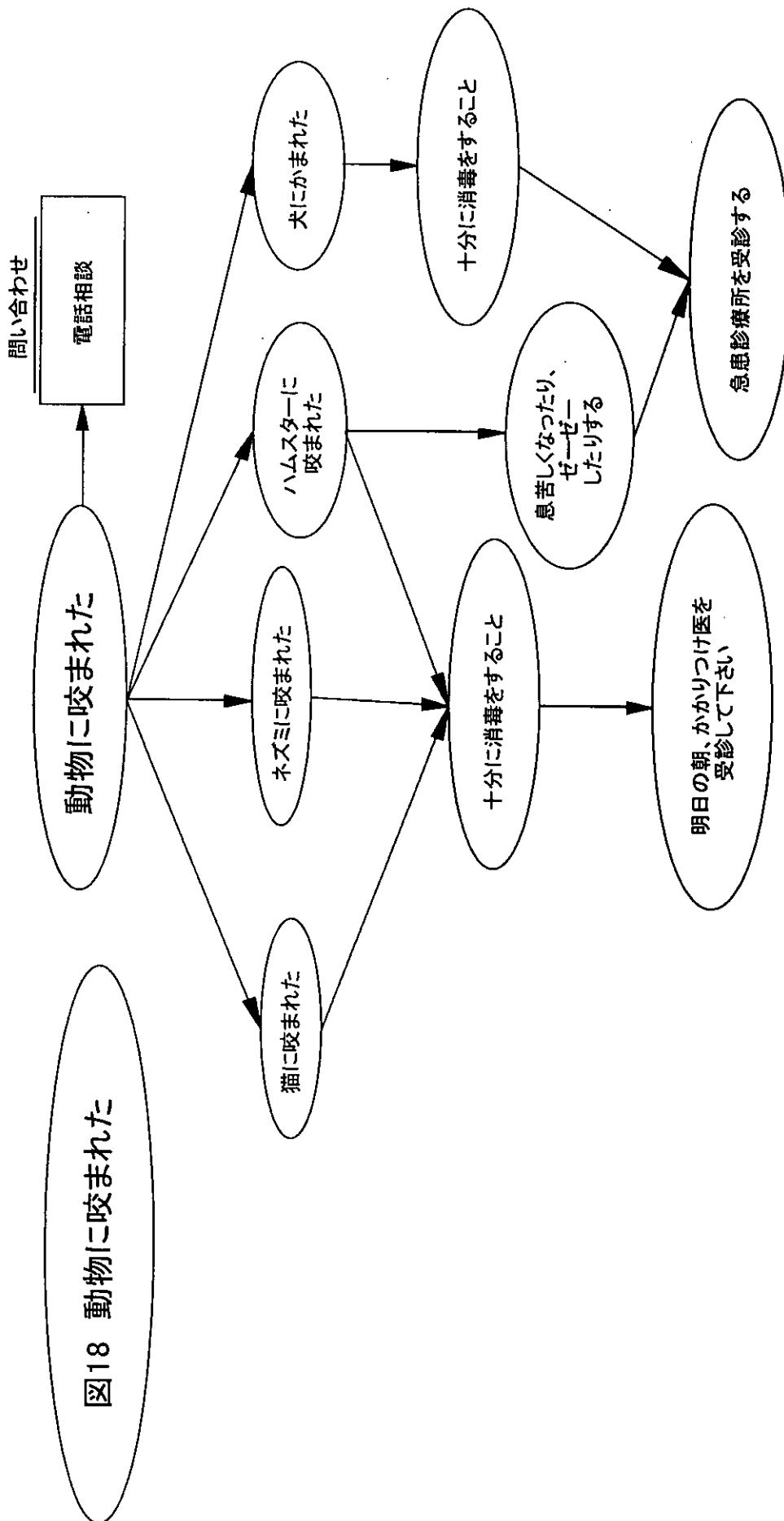


図18 動物に咬まれた

図 19

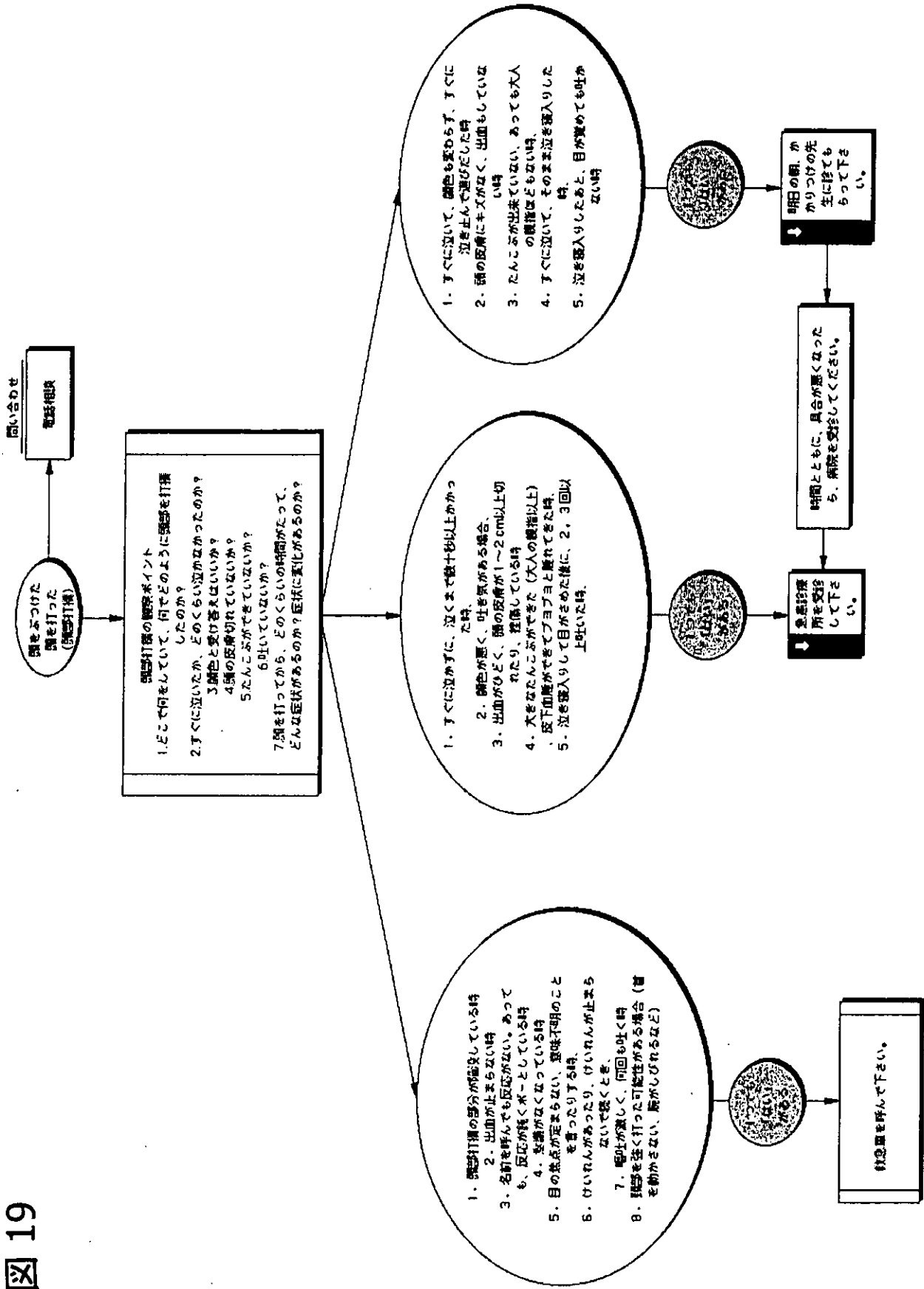


図 20 やけど

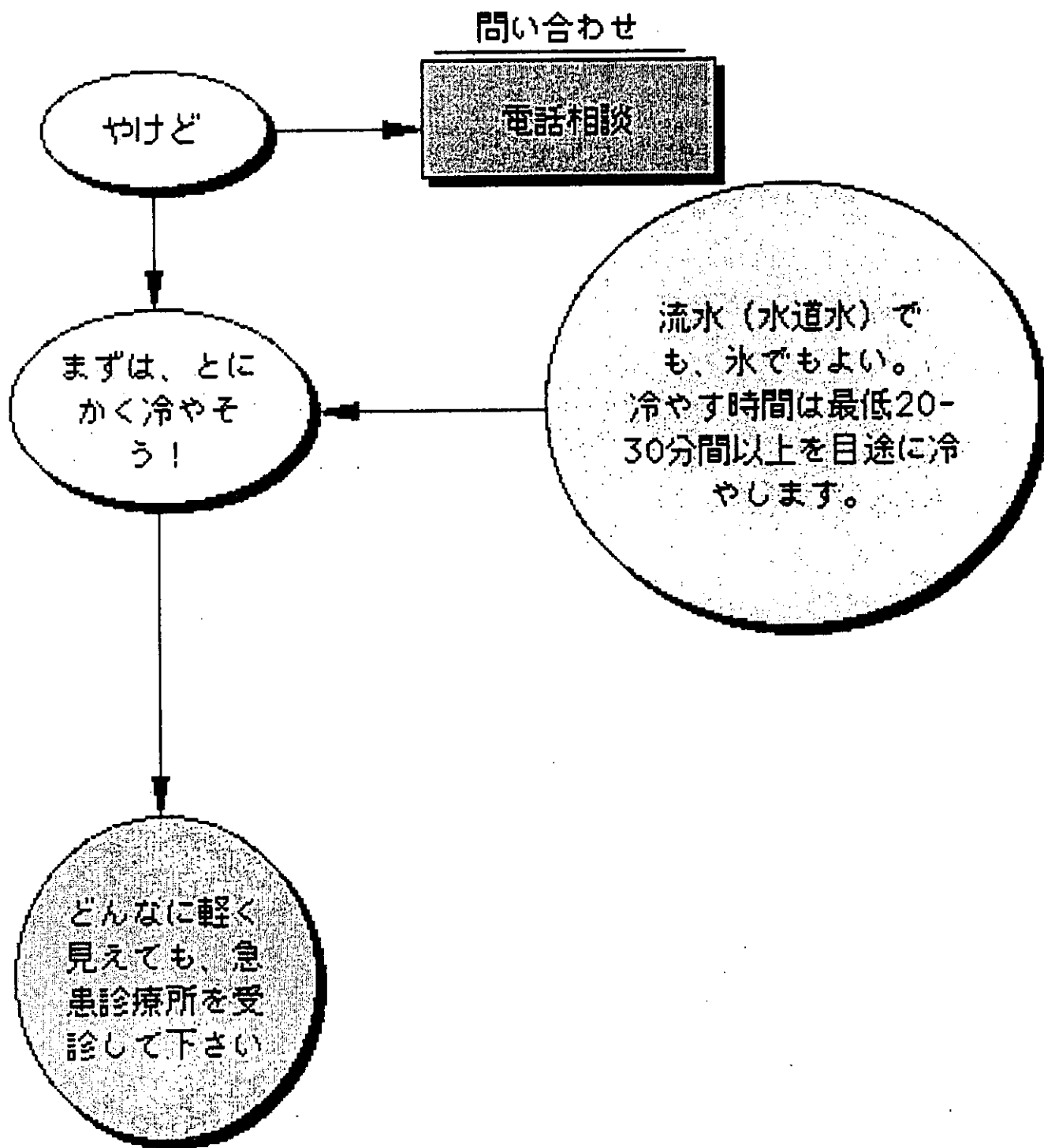
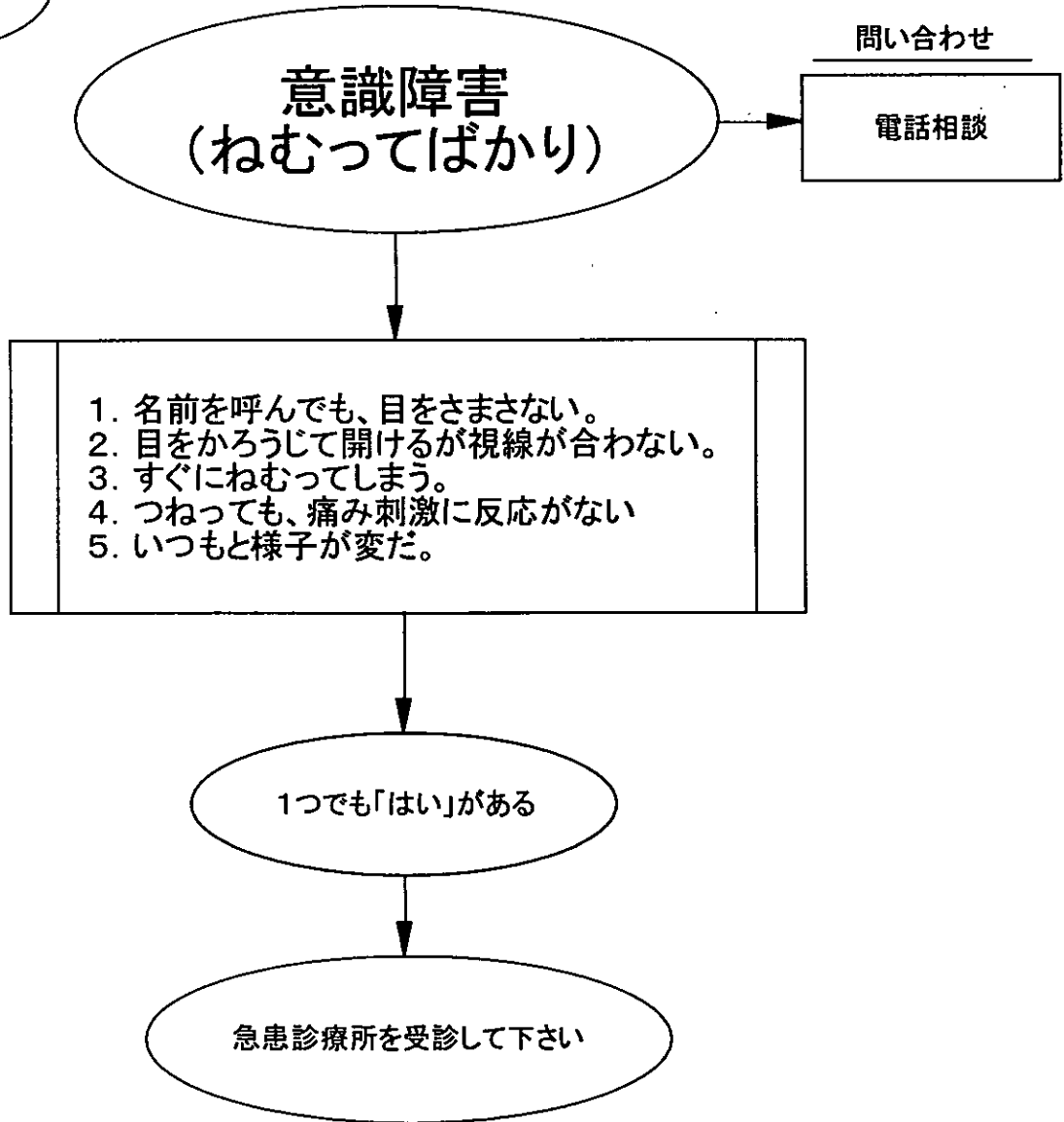


図21



2) 小児救急患者の受療行動調査

(1) 調査表作成

まず、調査票の項目について全体会議で検討した。その結果、次の諸点を基本に作成することで一致した。

- ①従来の調査事項は繰り返さない
- ②最低の必要項目は残す
- ③受診行動に関連する項目を主とする
- ④複数ページとしない
- ⑤予診表としても使えるよう配慮する

この結果、A4版裏表 1 枚の調査表として、受診時間、家庭の状況、交通手段、来院に要した時間、症状と経過、時間外受診の直接の理由、医療機関情報の入手法、かかりつけ医の有無、HPシステムや電話相談窓口についてのアンケート、の各項目を採用した(図 22)。

(2) 調査施設の選定方針

この作業に当たって次の点を討論し、選定の方針とした。

- ①全国を網羅的に調査することは、本研究の目的である患者ニーズを探るとの目的の範囲を超えていること
- ②夜間・時間外受診数については厚生労働省や医師会での調査があること
- ③夜間・時間外受診行動に地域差・都市の規模の差が予想されること、
- ④調査にかかる人的負担が大きいこと。

以上の条件を踏まえて調査を実施するためには全国から複数の病院を選定する必要があるが、そのためには地元の状況を把握しているメンバーが必要である。そこで、本研究班として、日本小児科学会の正式な組織としての7地区の代議員会議長に、それぞれの地区から本研究班へのメンバーの推薦を依頼した。一部は研究協力者と重複するが、各地から(中部地区のまだ決定されていないが)メンバーが推薦された(表2)。

(3) 調査施設の選定

先にも指摘したように、小児夜間・時間外受診の

実態は、都市の規模によっても異なることが予想される。そこで、各地区で大都市(概ね当該地区の最大の都市)、中都市、小都市(人口数万人程度)、および小児科医過疎地から、それぞれ代表的な病院や施設を選び、総計 48 施設をリストアップした(表 3-8)。

(4) 調査期日の決定

小児急性疾患の季節による特徴と受診数の大きな変動から、可能ならば四つの季節について調査することとした。しかし、忙しい小児夜間・時間外診療の合間に調査する労力を勘案すると、一回の調査期間は可能な限り短いほうがよいとの方針で一致した。

そこで初年度は、平成16年1月19日～26日の一週間とした。

(5) 調査の中間報告

上の述べたように 48 施設から合計 4939 枚の調査票を回収した。内訳は、大都市 10 ヶ所、中都市 12 ヶ所、小都市 13 ヶ所、過疎地 13 ヶ所で、それぞれ 2008 枚、1387 枚、879 枚、5910 枚であった。(表3-8)

文献:

- 1、日本医師会:小児救急医療体制のあり方に関する検討委員会報告書:平成14年3月発行
- 2、日本小児科医会報 第23号「特集:小児救急医療のあり方」平成14年4月号
- 3、市川光太郎:小児救急医療の実態調査:現状と問題点、小児外科 2000;32:465
- 4、日本小児科学会理事会報告:21世紀の小児医療の展望、日本小児科学会雑誌 2004;108:493
- 5、田中哲郎ほか:わが国の小児救急医療「現状と21世紀への政策提言」(株)まほろば、平成12年2月発行

図 22-1 調査票

本調査のデータは研究目的以外には使用いたしませんので、ご協力をお願いいたします。

小児救急受診における諸問題調査

われわれは小児救急医療の改善とその整備に関する厚労省の研究調査班です。
この度はお子さまの急病でご心配な時にアンケート調査をお願いして大変申し訳ありませんが、是非ともアンケート御回答に御協力お願い申し上げます。

厚生労働省厚生科学研究

「小児救急医療における患者・家族ニーズへの対応策に関する研究」班

班長：衛藤義勝日本小児科学会会長・慈恵医大小児科学教授

該当する項目に（○）を入れてください。また、当てはまるものを丸で囲んで下さい。

1. 受診時間； 月 日 時 分(24 時間制)
2. 受診のお子さまの年齢；()歳()ヵ月
3. お子様は何人でこの子は何番目ですか； 人(番目)
4. 通常の時間に受診できにくい保護者の理由がありますか。
①親(両親を含めて)の仕事があるため ②親の用事があるため
③特に理由は無い
5. こまでの交通手段を教えてください
①徒歩() ②自転車() ③自家用車() ④タクシー() ⑤救急車()
6. 来るまでどの位時間がかかりましたか？
①15 分以内() ②15～30 分() ③30 分～1 時間()
④1～2 時間() ⑤2 時間以上()
7. 本日のお子さまの受診で心配な症状は何ですか？(全てお書き下さい)

8. それはいつからですか？

9. その症状で今回何処か医療機関を受診なさいましたか？
①受診した() ②受診していない()
10. 本日受診なされた理由を教えてください(当てはまるものは全て○を付けて下さい)
①急に具合が悪くなって不安だったから()
②明日まで様子見るのは危ないと思ったから()
③診療を受けていたが、良くならないので()
④病状から周囲の人が受診を勧めたから()

裏に続く(裏にもご回答ください)

図 22-2 調査票

- ⑤薬が欲しかったから ()
- ⑥普通の時間帯は受診できないから ()
- ⑦小児科専門医が見てくれるから ()
- ⑧必要なら点滴や入院も出来るから ()
- ⑨ほかに診てもらえるところがないから ()

11.当施設のことはどのようにして知りましたか？(複数でも良いです)

- ①自治体情報誌() ②119番() ③情報センター()
- ④知人や親戚() ⑤インターネット() ⑥母子手帳()
- ⑦かかりつけ医() ⑧その他(具体的に)

12.かかりつけ医をお持ちですか？

- ①持っている ()
 - 1.小児科医() 2.内科小児科医() 3.内科医() 4.耳鼻科医()
 - 5.その他(具体的に 科)
- ②持っていない ()

13.救急病院や子どもの急病についての情報をインターネットや携帯で提供されれば、
(複数でも良いです)

- ①パソコンのインターネットを利用()
- ②携帯を利用()
- ③両方利用する()
- ④利用しない()

14.電話で子どもの病状や受診すべきかなどが相談できるシステムに関して

- ①とてもありがたい()
- ②余り安心は得られないと思う()
- ③却って不安がでる()
- ④なくてもいい()

御協力大変ありがとうございました。

Dr's comments

- Pediatrician Others()
- Diagnosis ()
- Severity (Mild Moderate Severe Extreme severe)
- Prognosis (Unneeded Prompt Admission(usual critical) Death)

表3

北海道：担当委員 岩 敏彦 (NTT東日本札幌病院 小児科 部長 TEL:011-623-7240 FAX:011-623-7527)

分類	医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号	代表者	必要施設 Item	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)	26日(月)	日付なし	臨時対象外	合計
1 大都市	NTT東日本札幌病院	060-0061	札幌市中央区南1条西15丁目	011-623-7240	岩 敏彦	小児科 部長	0	1	0	3	0	5	0	0	0	19
2 大都市	北星病院	060-0001	札幌市中央区北1条西6丁目	011-231-2121	佐坪 善行	小児科 部長	0	4	0	1	0	1	0	0	0	6
3 大都市	札幌社会保健総合病院	064-0618	札幌市東区南一条2条6丁目2-1	011-893-3000	宇加江 道	小児科 部長	0	0	1	0	3	5	0	0	0	9
4 大都市	国立滝川市立札幌病院	063-0005	札幌市西区山の手条7丁目1-1	011-611-8111	長尾 賢治		1	1	1	1	2	4	0	0	0	11
5 大都市	札幌東区北33条東13丁目3-2	065-0033	札幌市東区北33条東13丁目3-2	011-722-1110	上田 大輔		3	0	2	0	3	27	0	0	0	37
6 中都市	市立函館病院	040-8680	函館市港町1丁目10-1	0143-33-3131	吉村 宏敬		100	6	12	3	2	8	2	0	0	34
7 中都市	苫小牧市立総合病院	053-0015	苫小牧市本町1丁目2-21	0143-33-3131	佐藤 高孝		100	2	2	3	4	13	0	0	0	34
8 中都市	市立登別総合病院	051-0012	登別市山手町1丁目8-1	0143-25-3111	東橋 林 泰吉	腫瘍科 長	4	1	0	2	3	16	0	0	0	28
9 中都市	市立釧路総合病院	085-0072	釧路市幸崎台1-2	0154-41-6121	足立 繁昭	小児科 部長	0	0	0	4	6	4	2	2/29日	1	19
10 中都市	旭川赤十字病院	070-8530	旭川市曙1条1丁目	0166-22-8111	三浦 誠一	小児科 部長	100	1	0	1	0	1	0	0	0	4
11 中都市	旭川市立病院	073-0022	北海道旭川市大町2丁目2-34	0125-22-4311	平本 雅久	小児科 部長	1	2	3	0	2	7	1	0	0	16
12 小都市	小樽協会病院	047-0014	小樽市庄内江1丁目6-15	0126-22-1650	植田 一彰		0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
13 小都市	北見市立総合病院	068-8555	北見市東見沢市5条西1丁目2	0125-54-2131	佐藤 俊哉		100	0	5	1	1	10	1	0	0	9
14 小都市	砂川市立病院	073-0196	北海道砂川市西条北2丁目	0162-2-5111	竹内 亮	小児科 部長	100	2	2	1	10	11	0	0	0	32
15 小都市	阿寒町立病院	057-0007	阿寒町東町ちのみ1丁目2-1	01376-3-2185	菅根 裕巳		2	0	1	0	3	7	0	0	0	24
16 小都市	八雲総合病院	049-3105	山越町八雲町東町50	0135-23-0036	守井 史博		0	0	0	1	0	0	0	0	0	10
17 過疎地	道立江差病院	043-0072	山越町江差町伏木町484	0155-82-2811	住谷 智		4	1	1	0	7	6	0	0	0	19
18 過疎地	余市協会病院	046-0003	余市郡黒川町2丁目85-2	01537-5-2311	辰巳 正純		0	0	0	1	12	5	0	0	0	18
19 過疎地	公立芽室病院	082-0014	阿寒町芽室町東町3丁目5	01537-5-2311	辰巳 正純		0	0	2	2	1	2	0	0	0	10
20 過疎地	町立別府病院	086-0203	新井町別府町別府西本町52	01537-5-2311	辰巳 正純		1	2	0	0	2	3	0	0	0	8
21 過疎地	町立穂別病院	054-0211	美幌町穂別町平野町3-8	01454-5-2121	一木 素宏		1	0	1	1	0	0	0	0	0	2
					合計		1,410	28	37	20	25	86	122	4	7	354

表4

東北：担当委員 田中 廣(新潟大学医学部 小児科学 講師 TEL:025-227-2222 FAX:025-227-0778)

分類	医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号	代表者	必要診療費	19日(水)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)	26日(月)	合計
1 大都市	新潟市急患診療センター	951-8131	新潟県新潟市白山通2-180-5	025-228-2822	二担当番	700	22	24	22	26	35	101	175	0	405
2 中都市	厚生連長岡中央総合病院	940-8653	新潟県長岡市長住2-1-5	0258-35-3700	藤岡 研己	300	0	2	10	3	2	57	60	0	134
3 小都市	新潟県立新発田病院	957-8588	新潟県新発田市大平町4-5-48	0254-22-3121	田口 哲夫	100	7	4	6	10	8	17	6	0	58
4 小都市	新潟県立小出病院	946-0001	新潟県北魚沼郡小出町大字日蓮新田34	025-792-2111	小児科		2	0	2	3	4	4	2	1	18
5 過疎地	新潟県立津川病院	769-1601	新潟県東蒲原郡津川町大字津川200	0254-92-3311	渡部 雄一	50	1	0	0	0	3	0	0	0	4
					合計	1,150	32	30	40	42	52	179	243	1	619

表5

関東：担当委員 徳島 基一(土浦協同病院 小児科 科長 TEL:0298-23-3111 FAX:0298-23-1160)

分類	医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号	代表者	必要部数	1月13日(月)	20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(金)	25日(土)	26日(月)	対象期間外	合計
1	大田市 日本大卒医学国附麻痺低米が丘病院	179-0072	東京都麻痺低米が丘2-11-1	03-3979-3611	徳毛 廣司	小児科 科長	15	15	26	24	15	50	78	13	1	239
2	中野市 土浦協同病院	300-0053	茨城県土浦市真鍋新町11-7	0298-23-3111	徳部 基一	小児科 科長	33	41	20	44	35	53	85	8	0	334
3	中野市 石川クリニック	311-4142	茨城県水戸市東が丘2123	029-253-5281	石川 嗣子	小児科 科長	150	14	18	7	18	20	62	0	0	151
4	小野市 佐々総合病院	188-0011	東京都西東京市田無町4-24-15	0424-61-1535	清原 謙二	小児科 科長	300	13	15	23	22	45	65	9	0	223
5	追分市 左めがた地蔵総合病院	311-3516	茨城県行方郡玉造町井上藤井98-8	0299-56-0600	木田 哲也	小児科 科長	100	3	9	7	8	65	39	1	0	148
					合計	合計	1,150	78	98	87	105	98	243	31	6	1095

表6

近畿：担当委員 泉本 仁一(大阪市立住吉市民病院 小児科 副部長 TEL:06-6681-1000 FAX:06-6683-8835)

分類	医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号	代表者	必要稼働	19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)	26日(月)	月数(月)	月数(月)	月数(月)	合計
1 大都市	大阪市中央急病診療所	550-0013	大阪市西区新町4-10-13	06-6536-5991	神河 英	500	14	27	34	33	32	149	174	4	4	0	0	467
2 中都市	市立枚方市民病院	573-1013	大阪府枚方市野田町2-14-1	072-847-2821	田辺 幸也	700	22	23	28	26	22	79	96	8	27	1	1	305
3 小都市	公立豊岡病院	668-8501	兵庫県豊岡市立野田6-35	0796-22-6111	吉田 昌義	250	4	10	8	6	7	29	33	2	0	0	0	99
4 小都市	国立柏原病院	669-3395	兵庫県水上郡柏原町柏原5200-1	0795-72-0524	福井 國安	100	0	6	2	5	4	15	10	0	0	0	0	42
5 小都市	第二阪本総合病院	611-0025	京都府宇治市神門石塚54-14	0774-44-4511	高田 裕明	100	8	2	4	2	6	31	48	0	0	0	0	101
6 過疎地	公立兵庫総合病院	671-2576	兵庫県赤松郡山崎町野津93	0790-62-2410	前田 武郎	30	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	5
7 過疎地	府立丹波の海病院	629-2261	京都府与野郡阿原山481	0772-46-3371	山邊 一敏	70	3	7	5	2	4	6	7	0	0	0	0	34
8 過疎地	公立南丹病院	629-0197	京都府船井郡八木町大字八木小字上野15	0771-42-2510	山本 肇	150	6	13	6	9	8	31	34	0	0	0	0	107
9 過疎地	国保久美浜病院	629-3400	京都府熊野郡久美浜町161	0772-82-1500	若見 均	100	8	5	7	0	4	14	9	1	1	0	0	48
					合計	2,000	67	93	94	84	89	354	411	15	1	1	1	1,208

表7

中四国：担当委員 古川 正雄(国立療養所香川小児病院 副院長 TEL:087-762-0885 FAX:087-762-5384)

分類	医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号	代表者	必要職員	1月19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)	計画期間外	合計
1	大田市 広島市立舟入病院	730-0844	広島市中区舟入 幸町14番11号	082-232-6155	榎井 健	院長	54	28	51	35	63	36	118	26日1	306
2	中都市 徳島赤十字病院	773-4502	徳島県小松島市中田町新開2R-1	08853-2-2555	吉田 哲也	小児科医長	33	24	27	19	35	33	112	26日1	284
3	小都市 国立療養所香川小児病院	765-4501	香川県善通寺市善通寺町2603	0877-42-0885	古川 正雄	副院長	23	14	32	8	25	62	63	18日1	227
4	過疎地 三豊総合病院	769-1601	香川県三豊郡高松町708	0875-52-3366	島内 繁宏	小児科医長	12	4	12	16	9	18	18	26日2	91
					合計	合計	121	70	122	78	132	149	311	5	988